

# 世界史

## 第 1 問

ローマ帝国の覇権下におかれていた古代地中海世界は、諸民族の大移動を契機として、大きな社会的変動を経験した。その際、新しく軍事的覇権を手にした征服者と被征服者との間、あるいは生き延びたローマ帝国と周辺勢力との間には、宗教をめぐるさまざまな葛藤が生じ、それが政権の交替や特定地域の帰属関係の変動につながることもあった。それらの摩擦を経ながら、かつてローマの覇権のもとに統合されていた地中海世界には、現在にもその刻印を色濃く残す、3つの文化圏が並存するようになっていった。

以上のことを踏まえ、5世紀から9世紀にかけての地中海世界において3つの文化圏が成立していった過程を、宗教の問題に着目しながら、記述しなさい。解答は、解答欄(イ)に20行以内で記し、次の7つの語句をそれぞれ必ず一度は用い、その語句に下線を付しなさい。

ギリシア語	グレゴリウス1世	クローヴィス	ジズヤ
聖像画(イコン)	バルカン半島	マワーリー	

## 第 2 問

歴史上では、さまざまな社会で、異なる形態の身分制度や集団間の不平等があらわれている。こうした身分や不平等は、批判され、撤廃されていくこともあれば、かたちを変えながら残存することもあった。このことに関する以下の3つの設問に答えなさい。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して答えなさい。

問(1) 身分制や身分にもとづく差別の状況は、国家による法整備、あるいは民衆の反乱のような直接的な働きかけだけでなく、社会的・経済的要因によっても左右されることがある。このことに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 14世紀から15世紀にかけての西ヨーロッパでは、農民による反乱が起こる以前から、農民の地位は向上しはじめていた。その複数の要因を3行以内で説明しなさい。

(b) ロシアの農奴解放令によって農民の身分は自由になったが、農民の生活状況はあまり改善されなかった。それはなぜだったのかを3行以内で説明しなさい。

問(2) 16世紀後半以降、植民地となっていたフィリピンでは、19世紀後半、植民地支配に対する批判が高まっていた。このことに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) 小説『ノリ・メ・タンヘレ(われにふれるな)』などを通じて民族主義的な主張を展開した知識人が現れた。その人物の名前を記しなさい。

(b) 1896年に起きたフィリピン革命によって、フィリピンの統治体制はどのように変化していくか。その歴史的過程を4行以内で説明しなさい。

問(3) 1990年代、南アフリカ共和国において、それまで継続していた人種差別的な政策が撤廃された。このことに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えなさい。

(a) この政策の名称を片仮名で記しなさい。

(b) この政策の内容、および、この政策が撤廃された背景について、3行以内で説明しなさい。

### 第 3 問

人類の歴史を通じて、多様な集団が、住んでいた場所を離れて他の地域に移動した。移動の原因は政治・経済・宗教など多岐にわたり、自発的な移動も多かったが、移動を強制されることもあった。こうした移動の結果、先住民が圧迫されることも少なくなかった一方で、新しい文物がもたらされたり、新しい国家が築かれたりすることもあった。このことに関連する以下の設問(1)~(10)に答えなさい。解答は、解答欄(ハ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(10)の番号を付して記しなさい。

- (1) ユーラシア大陸の東西を結ぶ「絹の道」では、さまざまな民族が交易に従事しており、その中でもイラン系のソグド人は、中央アジアから中国にいたる地域に入植・定住して交易ネットワークを築いた。ソグド人の出自をもつとされ、唐王朝で節度使を務めた人物が 755 年に起こした反乱の名称を記しなさい。
- (2) 北欧に住んでいたノルマン人は、8 世紀頃から南方に移動しはじめ、各地を襲撃してヴァイキングとして恐れられたほか、フランスのノルマンディー公国やイングランドのノルマン朝のように新しい国家や王朝を築くこともあった。彼らが地中海に築いた国家の名称を記しなさい。
- (3) 9 世紀以降、トルコ系の人びとは、軍事奴隷として売却されて、あるいは部族集団を保ちつつ、中東や南アジアに移動して、各地で権力を握るようになった。トルコ系の支配者のもとで 10 世紀後半にアフガニスタンで成立し、10 世紀末から北インドへの侵攻を繰り返した王朝の名称を記しなさい。
- (4) 16 世紀以降にヨーロッパの人間が南北アメリカ大陸を征服した結果、この地は先住民(インディオ)、ヨーロッパ系白人、アフリカ系黒人からなる複雑な社会に作りかえられていった。とりわけ中南米地域では、彼らの間の混血も進んだ。このうち、先住民と白人との間の混血の人々を表す名称を記しなさい。

- (5) 16世紀までの台湾では、先住民が各地で部族社会を維持していたが、17世紀にオランダ人が進出して、この地をアジア貿易の拠点とした。その後、東シナ海域で貿易活動に従事しながら反清活動を行っていた人物とその一族がオランダ人を駆逐し、この地を支配した。この人物の名前を記しなさい。
- (6) カリブ海地域にヨーロッパ諸国が築いた植民地のプランテーションでは、黒人奴隷が使役された。彼らの一部は、フランス植民地で反乱を起こし、自由な黒人からなる独立国家ハイチを築いた。本国は独立の動きを弾圧しようとしたが失敗した。弾圧を試みたフランスの指導者の名前を記しなさい。
- (7) 18世紀後半からヨーロッパの諸国は南太平洋探検を本格化し、「発見」した地を支配下においた。その一つにイギリスが領有したニュージーランドがあるが、この地でイギリス人入植者によって武力で制圧された先住民の名称を記しなさい。
- (8) 19世紀を通じて、ヨーロッパから多数の人々がアメリカ合衆国に移民したが、19世紀半ばからはアイルランドからの移民が際立って増加した。そのきっかけとなった出来事の名前を記しなさい。
- (9) 日本統治下の朝鮮では、土地を失った農民の一部が中国東北部や日本への移住を余儀なくされた。また武断政治に抵抗する人々の一部も、中国に渡って抗日運動を行った。朝鮮での三・一独立運動は鎮圧されたが、この年に朝鮮人は上海で抗日運動の団体を統合してある組織を結成した。この組織の名称を記しなさい。
- (10) 1950年代の西ドイツの急速な経済成長の大きな支えとなったのは、第二次世界大戦の敗戦で失った地域からの引き揚げ者や、社会主義化した東ドイツからの避難民であった。だが1960年代以降は、彼らの移動が制限されて労働力が不足したため、他のヨーロッパやアジア諸国から大量の労働移民を受け入れるようになった。この移動制限を象徴する建造物の名称を記しなさい。